

第 118 回日展

第 1 科（日本画） 審査所感

審査主任 福 田 千 恵

今年の夏は酷暑で、自然災害も相次ぎましたが、日展の鑑審査と共に秋が訪れ、急に涼しくなっ
てまいりました。この暑さの中でしたが本年度の応募作品数は 344 点あり、昨年より 9 点
増えたことは何より嬉しいことでした。

鑑審査に関しましては厳正かつ公平に大切に丁寧に行わせて頂きました。作品傾向は爽やか
さの追求、愛をテーマにした心温まる作品が多かったように感じられました。また色彩も美し
く、バラエティーにとんだ技法技術や、より明るいイメージで日本画の持つ独特な平面的、装
飾性を感じとれる作品もありました。特選の作品は 10 点選ばれ、作家の個性が現れた力作ぞ
ろいになりました。

この鑑審査にあたり、外部審査員として、神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館館
長の岡泰正先生、美術評論家の清水康友先生先生とご一緒できましたこと大変有難く私達にと
りましても大きな学びの場になりましたことをご報告し感謝申し上げます。

搬入数 344 点

入選数 149 点

(内新入選) 21 点